



オリーブだより えたじま

オリーブの「今」を伝える情報紙

VOL.2 2016 秋 | 収穫の季節到来!



いよいよ始まる収穫の秋

暑かった夏が終わり、朝晩はすっかり涼しくなってきました。わたしたち地域おこし協力隊も、江田島に暮して半年になります。

7月の創刊号に続き、この「オリーブだより」もめでたく第2号を発行する運びとなりました。「江田島のオリーブの『今』」を発信していきます。

大事に育てたオリーブの実、1kgから出荷できます

まるく膨らみ色づいてきたオリーブの実。いよいよ収穫を迎えます。オリーブの実は、搾るとオリーブオイルになります。現在江田島では、2つの「オイルへの道」があります。

1つは『出荷』 もう1つは『自家用』です。

出荷



自家用



◆出荷：企業「江田島オリーブ株式会社」へ持ち込みます。企業が商品化し、レストランなどで販売します。

◆自家用オイル：旧沖中学校にある加工施設へ持ち込みます。協議会で搾油を行い、自家用オイルとしてお楽しみいただけます。

生産者さんに聞きました



川口 利恵さん (能美町 鹿川)



栽培のたのしみ

何といても、年に1度の収穫が大きな楽しみです。一昨年、初めて自家用のオイルを搾った時は、キラキラと輝くイエローグリーンな色合いや、フレッシュフルーティな味わいに大感激！市販の物とは全く違うオイルを、是非みんなに味わって貰いたいと思い、身近な人たちに配った結果も、大好評！を得ました。昨年は自家用のほか、50kgの出荷もでき、益々楽しみが増えたところです。手もみでのオイル搾りや葉っぱでお茶を作ってみたりと、オリーブの色々を試行錯誤しながらも楽しんでます。

栽培の苦労

一番の苦労は、刈っても刈っても生えてくる雑草とのし烈な戦い！？です。が、没頭して無心になれる事と、目に見えてきれいになってゆく様が、今となっては、



すっかり私のストレス解消法となっています。一昨年からオリーブアナアキゾウムシが発生してしまった為、穴を見つくと、マイナズドライバーなどでほじくっては捕殺している状況です。出来るだけ農業は使いたくないので、虫との戦いに日々踏ん張っております。

将来の夢

徐々にオリーブを増やしながらか、たくさんの方にオリーブを知ってもらい、触れ・楽しんでもらえる、花や緑にあふれた憩いの場所が作れたらなあ…と夢んでいます。「国産オリーブと言えば…?」「能美島！」と即答してもらえるよう、江田島市のオリーブが日本一になればいいな！そんな思いも持っております。



川口さんには、先日120人以上の中学生の前でお話ししていただきました。広島弁はじける楽しいトークに子どもたちも釘づけ！ありがとうございました。(西村)

つかってみんさい、オリーブオイル



きょうこのきょうの食卓

オリーブオイルでおいしく健康!

秋の行楽シーズンに！きのこおかのオイルおにぎり

運動会やピクニック、紅葉狩りに今流行りのオイルおにぎりはいかが？冷めてもパサつかず、オリーブの風味も加わって、おいしくいただけます！旬のきのこを使いました。



つくりかた

きのこを粗く刻んでオリーブオイルと塩で炒めます。きのこがしんなりしたら、ごはん、粉チーズ、黒こしょう、かつお節、オリーブオイルを混ぜ合わせます。おにぎりにして完成です。

好みの具材の混ぜご飯を作るとき、少しのオリーブオイルと一緒に混ぜるだけでオイルおにぎりになります。お試しあれ!

- | | |
|---------|------|
| オリーブオイル | 適量 |
| きのこ | 40g |
| かつお節 | 2g |
| 粉チーズ | 小さじ3 |
| ごはん | 1合 |
| 塩、黒こしょう | 少々 |
- ※オイルはエキストラバージンを
※ごはんには混ぜるオリーブオイルは小さじ1程度
※きのこは、しめじ、まいたけ、えのきなどお好きなものを
★オリーブの新漬けを入れるのもオススメ!

いつから?

江田島市が苗木の購入助成を始めた平成23年2月に33本の苗を買い、植え始めました。花卉生産農家だった父が他界し、自分自身の定年後の楽しみと共に、今有る農地の有効利用を考えていた所に、市のオリーブの取り組みを知り、共感したのがきっかけです。その後、母の手助けで増やした挿し木も含め、約50本位を育てています。

オリーブ トピックス



オリーブ・ミュージアム祭典

11月6日(日) 沖美町・鹿田公園にて「第6回えたじまオリーブ・ミュージアム祭典」が開催。オリーブ枝を使った工作教室(有料)、オリーブ相談室、新漬け講習会などもあります。(問:オリーブ振興室) 0823 43 1643



樹を育てませんか?

オリーブの樹を育てませんか? 市民が育てたオリーブが江田島の新たな特産品になります。来年2月にオリーブ苗木の斡旋を予定しています(振興協議会が8割負担、市民は2割負担)。詳しくは12月号の広報でお知らせします。

編集後記

島暮らしも半年が経ちました。オリーブの夏から秋、そして冬へ。引き続き島民の皆さんと交流しながら見続けていきたいと思っています。<地域おこし協力隊: 峰尾>



いよいよ収穫の秋がやってきます! 年に一度のお祭りです(笑) 収穫、搾油、新漬けなど、何もかもが初体験で、今からとても楽しみです。収穫ボランティアも島内外の方に参加してもらえるといいな! <地域おこし協力隊: 西村>